



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いただ
けます。▶



11

2020年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

社員と経営者が共に学び合う!

● 2020新入社員向け研修会 ●



十月十六日(金)～十七日(土)の二日間、前橋問屋センター会館を会場に「二〇二〇新入社員向け研修会」が開催されました。本来であれば四月に二泊三日で、七月に一泊二日で開催されるはずだった新入社員研修会(計五日間)を、宿泊無しの二日間に圧縮。大幅なプログラム変更を余儀なくされましたが、今年度も中止することなく開催する事ができました。

一日目は「新入社員の心構え」を目的として、「人生は自分の手で切り開こう」の講義や「正しい挨拶をしよう」の講義と実習、「上手な仕事の進め方」として、各グループでブロックを使ったワーク、「社会人としての人間関係の大切さ」の講義などから、社会人として大切な基本を学びました。

二日目は「半年の振り返りと今後に向けて」を目的に、「フォローアップ」や「目的と目標」の講義と「行動計画書」の作成、「社会人としてのお金の使い方」の講義、各グループに経営者が入り進行する「お悩み相談会」、最後の「決意表明」では、一人二分程度でしたが、全員が自分の言葉で二日間の学びから得た気づきと、会社に戻ってから取り組む目標などを発表しました。

受講生が記した研修レポート&経営者側の感想(抜粋)を左記に掲載します。

「研修生」

○二日間で得た知識と気づきを活か

し、失敗を恐れずに行動し、さらに成長していきたい。

○研修を受ける中で、他者の視点や意見を受け入れる事で自分の視野が広がりました。会社に戻っても先輩の意見を積極的に聞いて挑戦していきたい。

○何年か後に、頼りにされたり感謝してもらえる様な、必要な社員になりたいと思う。

「経営者」

○開催時期やプログラムも例年と大きく異なる中、受講生も自分事としてしっかり受け止め、決意表明として明確に表現出来ていた。

○研修で気づき、前向きになって欲しいのはもちろんだが、その気持ちを継続させ日々の仕事に活かすことが大切。経営者側の今後のフォローも重要。



天は無常無自性、

私は一所懸命

沼田支部9月例会

沼田支部では、九月二十九日(火)、利根沼田文化会館を会場に支部例会を開催しました。

建設機械専門輸送・重機土木業を行う(有)笠原産業、専務取締役・笠原克也氏(沼田支部)が「成長の極意は創業の精神に宿る」天は無常無自性、私は一所懸命」と題して「経営指針をつくる会」の成果を中心に経営体験を報告しました。

先代の急逝を受け悩む中、禅



寺での気づきから行動を開始し「つくる会」に参加したと語る笠原氏。完成した指針書にもその気づきがちりばめられ、勉強熱心な様子が文面からも伺えました。しっかりと分析された数字や計画など、初参加とは思えない完成度で構成された各項目には参加者も驚きを隠せませんでした。さらに完成から現在までの進捗もプラスし、ブラッシュアップされた指針書が報告されました。

笠原氏の事業承継に関する思いは強く「先代に対して畏敬の念を持ち、守・破・離」を完璧に遂行し、先代の考え方の本質を理解し血脈ではなく、法脈継承で会社を引き継ぎたい」と今後の事業にかける思いを語りました。

また、「つくる会」に参加する中で感じたことは「素直さと人の繋がりに加え、共感力」だと言います。「他社の経営者の話を素直に受け止めること」、「もっと良くしたいという同じ志を持って集まる会だからこそ、共感しあえる部分が大きい」と付け加えました。



グループ討論では「理念をどう伝えていくか?また、伝える仕組みはありますか?」とのテーマで意見交換を行いました。「伝える事もだが、数字を含めて考えさせる環境を作ること大切」や「社長が言うより、外部の経営者に同じ事を言われる方が響く」といった経験を基にした意見が発表されました。

参加者アンケートには「勉強熱心な人柄が報告から伝わった」「先代の思いをしっかりと引き継いだ指針書」「理念が業績に結びついた経緯は非常に良かった」といった感想が綴られていました。

新会員オリエンテーション

太田支部9月例会

太田支部では、九月二十四日(木)、ZOOMミーティングを使用し、昨年度のオリエンテーションから例会当日までの入会者を対象に、記念品の贈呈、新会員自己紹介&会社紹介、支部役員からの活動紹介を行う「新会員オリエンテーション」を開催しました。

対象者は、自動車部品のカチオン電着塗装などを行う(株)栄工業、社長・宇田裕紀氏。清掃事業・洗剤の製造販売事業を行う(株)キレイスキー、社長・樋口勝也氏。薬局運営・居宅介護支援事業な



どを行う(株)フランド、社長・石塚雅彦氏の三名。それぞれが会社や製品、自身のプロフィールを紹介しました。

活動紹介では、昨年度入会の(株)サンエイ・中西氏が、入会して何を学び、何が変わったのか。(株)ぶらすてん・加藤氏は、経営指針をつくる会。(株)アミイダ・阿久戸氏(太田支部長)が共育部会、主に社員研修会について説明しました。

来期は直接目の前で紹介できることを願います。

新型コロナによる 県内企業への影響は？

伊勢崎支部9月例会



九月十五日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部九月例会」を開催。県内の経済・産業動向などの調査研究を行う(一財)群馬経済研究所、副部長・樹下芳久氏を講師に招き、「最近の経済情勢について」新型コロナによる県内企業への影響は?」をテーマにお話しいただきました。

昨年一月から本年七月に至る主な経済指標(雇用・生産・設備投資・消費・工場の稼働状況・売上・生産体制)の動向を示し、その詳細を解説。景気を下押しする要因のまとめを「消費の抑制(消費税率の引き上げ)＋生

活の変化(新型コロナの感染拡大)」としました。また、コロナ禍による県内企業の影響・対応などのアンケート結果、あるいは全国的な消費の変化(売れている商品・サービス)を挙げて「変化のなかにチャンスはある」と呼び掛けました。

講演終了後は「じゃあどうするか?」をテーマにグループ討論を実施。「自社の商品・サービスを見直す機会に」「ウイリスは見えないが、見える部分から手を打つ」「経営資源を洗い直し、新たな仕事づくりを進めたい」など、活発な意見が交わされました。

教育は日常に行われる

高崎支部9月例会

九月十七日(木)、ビエント高崎(ZOOM併用)を会場に「高崎支部九月例会」を開催。ソフトウェア開発を中心とした情報サービス業の(株)ブランニング、代表取締役・町田英之氏(前橋支部)が報告者を務め、「人が育つ環境をつくる」教育は日常に行われる」をテーマに、同社における社員教育の経営実践を語りました。

会社概要・経営目的と理念に続き、教育に対する自身の考え方を紹介した町田氏。教育を行うための前提条件として「会社と社員は利益が相反する関係ではなく、汗も涙も成果も共に享受するパートナー。お互いの利益は必ず一致する」と語り、社員との信頼関係の重要性を強調しました。

定期採用の新卒教育について

は、入社前研修・座学中心の集合研修・レベルに合わせた課題研修などの実施を「社員全員で行なう(関わる)ことで、教えることが普通という認識を持つてもらおう」と、そのポイントを紹介。また、教育の基本スタンスとして「教育は日常の仕事そのもの。先輩から後輩への伝承や教え合う文化の醸成、長期的に育て

は、入社前研修・座学中心の集合研修・レベルに合わせた課題研修などの実施を「社員全員で行なう(関わる)ことで、教えることが普通という認識を持つてもらおう」と、そのポイントを紹介。また、教育の基本スタンスとして「教育は日常の仕事そのもの。先輩から後輩への伝承や教え合う文化の醸成、長期的に育て

る気持ちが必要」と語りました。その後も資格手当や社内勉強会、透明性・公平性のある評価制度など、同社が行う各種取り組みと、その中身を紹介。最後のとめでは「以上すべてを同時進行で行うことが重要であり、社長は環境を整えるのが仕事。それが同友会の人を生かす経営の総合実践」なのではないか」と力強く訴えました。

報告終了後は「人が育つ会社に必要なことは?」をテーマにグループ討論を実施。「長期的・計画的に実施しなければ望む成果は得られない」「自社に合った仕組みを考え、それを経営者がカタチにする」「時間は掛かるが社風や文化にまで昇華させること」など、各グループで活発な意見が交わされました。



まじわるまわる

桐生支部9月例会

九月二十四日(木)、桐生市職業訓練センター(ZOOM併用)を会場に「桐生支部九月例会」を開催。不動産業を営む(株)ハセイプランニング、専務取締役・周藤亮佑氏(桐生支部)が報告者を務め、「常に学び続けて成長し、永続できる会社をつくる」をテーマに自身の経営体験を語りました。

周藤氏は、簡単な自己紹介と同社へ入社するまでの経緯に続き、不動産業の仕事や仕組みを

説明。「一括りに不動産屋」と思われがちだが、飲食店に和食・洋食・中華などがあるように不動産業にも様々な形態がある」とし、売買仲介・賃貸仲介・賃貸管理・買取再販など、同社で取り扱う十種類の業務内容と、それぞれのメリット・デメリット、今年度の取引実績などを含めて語りました。

テーマにある「学び続ける」の理由については「装置産業ではないため、知識・経験こそが経営資源であり、学びは仕入に相当する。今後さらに仕事の幅を広げるため、新たな資格を取得予定」と現状の学びと合わせて説明。加えて「家族経営なので、じつとしていると閉ざされた空間になる。常に最新の情報・動向を掴むため、同友会や各種団体などの活動にも積極的に参加している」と語りました。



曾祖父が始めた長谷井商店(米屋)から数えて四代目となる予定で、百年企業を標榜する

周藤氏。今後の見通しとして「社長(母)の勇退」「桐生地域以外への進出」「よりニッチな分野へ」などを挙げ、「米屋から不動産屋に業態を変化させたように、時代に合わせた柔軟な対応が求められる。今後も学び続けて成長し、永続できる会社をつくりたい」との決意を語りました。

報告後は「未来」をテーマにグループ討論を実施。「報告に共感。自分達の世代が頑張らなければ」「自ら求めなければ未来を切り拓く情報は得られない」「予測と仮説を立て、今から準備する必要性を痛感」など、活発な意見が交わされました。

“共育ち”の本質に迫る

富岡安中支部9月例会



九月二十五日(金)の富岡安中支部例会は、「共育ち」の本質に迫る、共育部会からのメッセージ!と題し、部会の全面協力を得て、パネルディスカッションが行われました。

パネラーは、共育部会長の吉池氏(川上機工社長)、中心メンバーの宮崎氏(関東防災工業社長)、そして富岡安中支部の柳沢氏(ビット社長)がつとめ、コーディネーターは、同じく部会中心メンバーの山崎氏(山崎製作所社長)がつとめました。

共育部会の目指すところから始まり、実際に社員研修会に参加や登壇した感想や学び、自社でのフォローなど、それぞれが率直に語りました。

その後は「どう育てたいのか、そのために経営者は何をすべきか」をテーマにグループ討論。参加者からは「社員の成長なくして会社の成長はないと思うが、まずは経営者である自分自身が成長し続けることが大事であると実感した」「共育の重要性を再確認できた」「自律した社員に育てるには経営者がしっかり学び、ビジョンを持って経営をすすめていくことが社員教育につながると思った」などの感想が寄せられていました。

また、翌日までは参加していた三社から、直近に開催される「新入社員向け研修会」への申込がありました。

会員応援企画・第二弾

渋川吾妻支部9月例会

九月十四日(月)、渋川吾妻支部では、「会員応援企画・第二弾」として、ローランド観光バス(蜂巢社長、同支部)によるバスツアーを実施しました。コロナ禍で観光産業のなかでも依然として厳しい状況が続くバス業界。その一員である蜂巢氏を少しでも応援しようと企画されました。

当日は新型コロナウイルスに対する万全な感染防止対策を施しながら筑波方面へ。極めて快適なバス旅行となり、参加した誰もが満足の一日となりました。

同支部では、十二月にも「会員応援企画・第三弾」を予定しています。



コロナ禍の学校の現状とこれからの社会連携

前橋支部9月例会

前橋支部では九月十六日(水)、アメイジンググレイス前橋を会場に支部例会を開催。県立吉井高校、小林良典先生をお迎えし「コロナ禍の学校の現状とこれからの社会連携」先生の本音と私たち地域企業への望み」と題して、教育現場の実情をお話いただきました。

学校紹介および自己紹介に続いて、一斉休校から分散登校、通常登校に戻るまでの教職員の

対応を時系列で紹介しました。また、同校の社会連携の実績として、一年生は「発見」、二年生は「挑戦」、三年生は「飛躍」をテーマに学校を飛び出し、地域や職業人から学び、その成果を後輩に向けて発表するという一連の流れを説明しました。

報告後のグループ討論では、ゲスト参加した先生方が各テーブルに入り、それぞれの立場から活発な意見交換を行いました。参加者アンケートには「学校の具体的な取り組みが知れて良かった」「先生方の大変さを痛感した」「社会連携は今後の重要なテーマになると感じた」といった感想が綴られていました。

糖度10のトマト「SWEET10」が好評です

ぐんまの農業を元気に!



三光ファーム

Sanko Farm

代表取締役 廣瀬光昭



アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2

TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が出来ました。
好評「部品加工のマテハン」

従業員数 12名

代表取締役 島山 淳

群馬県太田市矢田堀町351-6

TEL 0276(37)4571

FAX 0276(37)4562

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>

E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

会計ソフトを「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!
クラウド型予算実績管理ツール



YOJITSU®

<https://yojitsu.net/>



同友会高崎支部会員

株式会社
シスプラ

☎ 0120-638-377

<http://www.syspla.co.jp/> 群馬県高崎市間屋町3-10-3 間屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313



VFXで“ありえない”を実現



モントラスト(株)森田製作所

代表 森田 達行 氏(前橋支部所属)

Q & A

▼事業を始めた経緯

私はもともとゲームのCGに憧れ、専門学校で3DCGの勉強をしました。卒業後はゲーム系の会社へ行きたかったのですが、テレビ系の下請映像制作会社へ就職しました。

それから約二年間、東京でテレビ系のタイトルCGなどの制作にかかわっていました。PCのスペックの問題もあったと思いますが、週三日くらい会社に泊まることも当たり前のよう

忙しさでした。そんな生活に疲弊してしまい、二十四才で群馬に戻ってきました。

たまたま卒業した専門学校で非常勤講師を募集していたので応募し、講師を勤めながら足りないところは貯金を崩して生活していました。

それから一年くらい経ったころ、前に勤めていた会社から仕事の依頼が入るようになり、その頃に「モントラスト」という商号を掲げました。

当時は群馬でCGを制作する会社もニーズもあまり無かったもので、もっと広めたいと思い、事務所を構え、スタッフも入れてスタートしました。

▼現在の事業内容

そうは言っても、なかなかそれだけでは需要も少なく食べていけないので、新しいことにもチャレンジしながら仕事の幅をひろげてきました。



現在は、①各企業団体様(観光・スポーツ・飲食・保育園・区市町村など)や、個人で活動(音楽・芸術・創作など)をしている方を対象とした映像コンテンツの企画・制作、②実際の映像にCGを合成するVFX制作、③3D/2Dアニメーションの企画・制作、キャラクターデザイン、④コンテンツの企画・制作からパッケージ化までサポートするオリジナルのメディア制作、⑤SNSの適切な活用サポートと、多岐に渡ります。

▼イチオシと今後の展望

やはり、VFX(ビジュアル・エフェクト)制作がイチオシです。これは、映像制作における技術の一つで、撮影した映像にCG(コンピュータグラフィックス)で制作した映像を合成(デジタル合成)する方法

です。これにより、現実では見られない「ありえない」映像も制作でき、見る人の興味をよりかき立ててくれます。

近未来を映像化するような仕事なので、制作側もやっていてワクワクする楽しい仕事です。

これまで、企業・団体様からの依頼を受け、さまざまなCM・PR動画を制作してきましたが、今後はこれをもっといろんな方面に広めていきたいと考えています。

技術の進歩により、誰かに何かを伝えること、つまり「表現方法」は多様化し、どれが自分にとってベストな選択なのか迷ってしまうことも多い時代です。

私たちはその時代のニーズにお応えする制作会社として、動画・CG・ポスター・CD・DVD・動画サイトでの配信など、お客様のご要望にマッチした表現方法をご提案し、企画から制作までトータルにサポートいたします。ご予算のご相談も可能ですので、まずはお気軽にお問い合わせください。

所在地／藤岡市白石1950
連絡先／TEL090-8589-7105
URL／<https://montrast.com>

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【足踏み式消毒液スタンド】

I・P・F(株)

I・P・F(株) (取締役生産本部長・市川剛志氏／高崎支部所属) は、足踏み式の消毒液スタンドを発売した。消毒液を入れたボトルの設置位置を変えて、アルコールや液体せっけんの噴出量を調整できる。大人用と子ども用の2サイズを用意し、価格はいずれも2万6,000円(消費税抜き)。オフィスや学校、公共施設などでの利用を想定する。

足踏み式の消毒液スタンド「アルコールディスペンサー」は、自動車部品の加工で培った技術を活用して作製した。スチール製で、4点支持による倒れにくい構造のため安定的に設置できる。消毒液を入れるボトルの大きさに合わせて、置き台の位置を上下と前後方向に調整可能。ボトルのノズルを挟み込むようにして固定するため、先端部のズレを防げる。

[9/18付日刊工業]

【フォトウエディング事業を強化】

(株)メモリード

冠婚葬祭事業を展開する(株)メモリード(取締役部長・渡辺秀信氏／太田支部所属) はフォトウエディング事業を強化する。高崎市と埼玉県東松山市に撮影スタジオを設け、韓国の画像補正技術を導入。新型コロナウイルス感染拡大の影響で挙式・披露宴が減少する中、記念に残る結婚式の新たな形を提案する。スタジオは「The LEAF Wedding」として展開する。高崎店(上大類町)は、挙式会場としても利用されるれんが造りのチャペルの一部を改修し、撮影スポットを増やした。100人以上が参列できる大聖堂や庭のほか、これまで打ち合わせコーナーだった部屋に家具などを配置し、さまざまなシチュエーションで撮影できるようになった。婚礼スタッフが相談に応じるほか、挙式を手掛けてきたスタイリストやカメラマンが担当。経験豊かな人材を生かし、写真スタジオとの差別化を図る。

[9/25付上毛]

【果実ふんだん台湾かき氷】

(有)錦光堂

和菓子店の(有)錦光堂(代表取締役・為谷貴士氏／渋川吾妻支部所属) は、果実をふんだんに盛り付けた「台湾かき氷」を発売した。現地で本場の商品を味わった社員が手掛けた自慢の逸品だ。凍らせた果実をのせたマンゴーとイチゴ、自家製あんを味わえる抹茶の3種類。さらりとした舌触りの氷には果実などの味が付いており、飽きずに食べられる。全商品に杏仁豆腐が添えられ、食感のアクセントにもなっている。商品は当初、来年の販売を予定していた。8月ごろに知人や関係者向けに試作品の試食会を実施したところ、「早く販売してほしい」と好評だったため、すぐに商品化を決めた。

為谷専務は「単なるかき氷ではなく、冷たいスイーツのイメージ。台湾の味にできるだけ近づけた」と話している。

千円。本店で通年販売し、テークアウトも受け付けている。問い合わせは同店(TEL0279-22-0101)へ。

[9/29付上毛]

【災害時、旅館を避難所に】

(有)秀水園

宿泊施設を活用した福祉避難所の運営訓練が29

日、渋川市の伊香保温泉旅館「秀水園」(有)秀水園、取締役社長・飯野由希子氏／渋川吾妻支部所属) で開かれた。社員や市職員ら約20人が、災害時を想定した迅速な避難誘導の手順を学んだ。防災コンサルティング事業を手掛けるイオタ(東京都)の社員が講師を務め、大地震の発生を想定して実施。参加者は避難者の年齢や国籍、発熱の有無などが記載されたカードを旅館に見立てた平面図に手早く配置した。避難者役のエキストラを交え、停電した館内で社員が安全な場所に案内する訓練にも取り組んだ。

同旅館の飯野由希子社長は「さまざまなことが想定されるので、訓練の時間を確保することは重要」とし、「有事の際は旅館同士で助け合えるような協定があるといい」と話した。今後は訓練を基に、災害時の対応マニュアルも作成する予定。

[9/30付上毛]

【飛沫付着防止にマイクシールド】

(株)サンエイ

断熱材などの加工販売を手掛ける(株)サンエイ(代表取締役・中西聡之氏／太田支部所属) は新型コロナウイルス感染防止対策として、不織布を使ったマイクシールドを開発し、発売した。マイク全体を円すい上に覆うシールドと、頭部に装着するカバーがあり、飛沫の付着を防ぐ。主に中小のカラオケスナック店などでの需要を見込む。

東毛産業技術センターで行った音響測定では、マイクにシールドとカバーを付けた状態でも音響に問題はなかったという。シールド、カバーともに使い捨てできる。中西社長は「旅館などでのカラオケ需要も出てくるはず」と話している。シールドとカバー各50個入りが1セットで5,500円。初年度は100セットの販売を見込む。同社ウェブサイトから注文できる。

[10/6付上毛]

【PBL 成果発表会】

共愛学園前橋国際大学

新型コロナウイルスを踏まえた大学教育の在り方について学生自身に考えてもらおうと、共愛学園前橋国際大学(学長・大森昭生氏／前橋支部所属) は6日、同大キャンパスでPBL(課題解決型学習)プロジェクトの成果発表会を開いた。1～4年生計約70人が、コロナ禍での学びや生活スタイルについて意見を交わした。

PBLプロジェクトは6月に大森学長が学生たちに働き掛けて始まった。ウィズコロナ時代の「授業」「キャンパスライフ」「社会連携」をテーマにオンライン上で意見を交わし、この日は4カ月間の検討の結果を報告した。学生たちの発表を踏まえ、大森学長は「実現できる提案や提言はぜひ実践していきたい」と語った。

[10/7付上毛]

【代表取締役就任】

(有)花ぶさ太田店、取締役専務・花房崇享氏(桐生支部所属) は、この度、「代表取締役」に就任し、合わせて下記のとおり会員登録を変更しました。

(有)花ぶさ

代表取締役・花房崇享

〒376-0011 桐生市相生町 5-365-12

TEL: 0277-52-6699 FAX: 0277-52-6680

【代表取締役社長就任】

中央キャリアネット(株)、常務取締役・小池正律氏(前橋支部所属) は、この度、「代表取締役社長」に就任しました。

新会員
ご紹介10 月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(株)グンソー

取締役
市 川 和 良
S47年生

〒371-0831 前橋市小相木町386-1

TEL: 027-210-8584

FAX: 027-210-8103

業務請負・人材派遣・家事代行サービス、その他業務代行
ゴルフ

【紹介者/事務局】

県内の企業様が生産活動をより活発化、推進できるよう人材派遣という形で、『安心・安全』をモットーに携わらせて頂いております。コロナ禍をはじめとする中小企業が抱える難問・課題への対応等をご一緒に学ばせて頂きたいと思っております。

前橋支部

第6回
理事会報告

日時 十月六日(火)

※前回に引き続き同友会事務所とウェブを併用したハイブリッド方式での開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/澤浦、田村、提箸、町田、常任理事/戸塚、布施、本多、増田、佐藤、小林、佐藤、理事/杉崎、高屋敷、神保、渡辺、金井、関口、浅井、事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役員計十八名)

【議 事】

本多障害者雇用委員長が議長をつとめ、澤浦代表理事挨拶のもと、第六回理事会開催。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告
各組織代表者より、活動報告や今後の計画、連絡事項などがありました。

2. その他

①先ごろオンラインで実施された青年経営者全国交流会の参加報告がありました。

②詳細が決定した「第二回社会連携シンポジウム」について、関口実行委員長から開催案内がありました。

③県からの依頼で産業雇用安定センターの利用について紹介されました。

④それぞれオンラインで開催される「人を生かす経営オープンセミナー」と「第二十三回女性経営者全国交流会」の案内に加え、学生と先生のための「中小企業サミット」、「中同協公式LINE」が紹介されました。

II. 審議・承認事項

1. 新年度の理事選考スケジュールと推薦依頼について
新年度の理事選考スケジュールが確認されるとともに、各組織へ理事候補者の推薦依頼がありました。2. 入退会者承認と仲間づくり推進について
前回理事会以降の入会者一名、退会者二名を承認。会員数は五三三名となりました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換

前回、重点方針のひとつ「支部・部会・委員会の活動を理解し、交流と連携をすすめる」ために、三回にわたり部会活動について共有することが確認されたことに伴い、今回は「共同求人部会」について、提箸部会長からの活動紹介を受けてグループ討論を行いました。

2. 第七回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り第二火曜日に開催することを確認しました。

■日時/十一月十日(火)

■会場/同友会事務所

+ウェブ(併用)

限りある資源を、次世代へ
株式会社 エステビー
Stability Topline Business Co.,Ltd. Zero Emission産業廃棄物収集運搬
産業廃棄物リサイクルの提案
一般貨物自動車運送
塗装プラント清掃〒379-2123
前橋市山王町1-19-14
TEL 027-212-3312
FAX 027-266-8288
http://www.s-t-b.jp

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL http://kk-sanei.net/環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/